

令和7年6月1日

立教188年

6月号
第633号



発行所

天理教宇仁大教会
〒677-0015 西脇市西脇770-4
電話 0795(22)4066 番
FAX 0795(22)4072 番
unigrandchurch@yahoo.co.jp

7/27(日)～8/3(日) こどもおぢばがえり

8/9(土)～8/13(水) 学生生徒修養会 高校の部



大教会毎月団参 (5月)

散歩道

雨の日

一匹の力エルが鳴いた。
それに応えて、あちら
こちらで鳴き始め、
気づけば空は雨模様。

雨降りに、庭木が花葉を
広げてる。精一杯に手を
広げ、受けた恵みを根に
送る。一粒でも多くの
実をつけるため。

みつごは、買ってもらった
傘さして、見て見てって
はしゃいでる。

晴天心の陽気ぐらし。

雨上がり、芽吹いた草を
引いていこう。家族そろって
ひのきしん。

一理塚

教祖百四十年祭三年千日三年目、仕上げの年、心定め、完遂に向け、日々を陽気に勇んでつとめに励まれている昨今、誠にごくろうさまです。

世情は、大阪関西万博が始まりました。

たくさんの方が楽しんでいるというのは変わらず、テレビを見ていると伝わってきます。しかし、テレビ以外ではいろいろな情報が流れてくるので、ほかにもいろいろあるのではないかと疑ってしまいます。やっぱり自分で行ってみないとわからないとも思っています。ですが、実際行くとなるとなかなかで、行った人に聞くくらいで、行ってみようとは思えない。そんな方々がやはり多いのではないのでしょうか。

お米の値段がいつまでも高いままで元のようにはありません。備蓄米を放出すれば安くなるのかと思いましたが、今のところそんなことにはならない様

子です。本当に、何がどうなっていくのか混迷を深める世の中となっています。

世界には、戦争により苦しんでおられる方々が後を絶ちません。

今の時代は、本当に何が正しくて、何が間違っているのか、どう生きていけばいいのか、先が見通せない、分かりにくい時代なのかもしれません。政界のことにも気にはなりますが、そんなことを思ってみても、私の生活に遠いところのようにも感じ、身近なことにとらわれて生きているのが現実かもしれません。さて、そんな中でも、日々教祖百四十年祭のその日には近づいていき、三年千日の仕上げの時も終わりに近づいていきます。みなさん、一人でもおちばへとお誘いしたいとたすけ一条に歩まれている日々だと思われま

す。おちばでは、親の声にこたえて三年目はおちばがえりが盛んであります。

宇仁においても毎月団参が行われています。十一時半からつ

とめられるお願いづとめには、必ずどこかの団体や多くの個人参拝の方がお願いづとめをつとめられています。おちばで、国々所々で、教祖にお喜びいただけるようにと、ようばく成人の歩みが続いています。

どんな時も私たちの通る道はどこまでも変わらない。ひながたの道をたどる道。

ようばく一斉活動日の四回目が実施されます。

四回目の本部からのメッセージは、あと残り半年余り、今からでも遅くない、最後までようばくとしての成人を目指し、教祖にお喜びいただける日を迎えられるように歩ませていただけるようにと声をかけて下さっています。どこまでも教祖ひながたを辿っていただきたい、最後まで精一杯年祭活動を歩んでいただきたい。

教会に足を運び、一手一つにつとめることで喜びはさらに大きくなると。

そして、おちばへとつないでもらいたい。

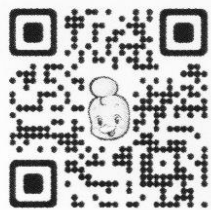
私たちには、変わりゆく世の

中であって、変わらない確かな道しるべを持ち、そして今はそのもっとも大切な歩みの旬。忘れ物してきたということがないように、その日までしっかりと歩ませていただきましょう、共に。



2025 7/27~8/3

立教188年 こどもおちばがえりの詳細は
公式HP (<https://kodomo-ojibagaeri.com>)
または左記のQRコードからご確認ください。



少年会宇仁団「鼓笛親子体験デー」 ならびに「大教会おとまり会」ご報告

四月二十日、大教会で「鼓笛親子体験デー」を開催し、生後二ヶ月から小学三年生までの平均年齢五才弱の子どもたち十七名と、そのママさん五名が参加してくれました。

この企画は小さい頃から音楽やダンスに親しんでもらうと共に、宇仁に繋がる少年会員とその親の継続的な交流の場をつくりたいと、低年齢層チームの立ち上げを目指して、今回はじめて実施したものです。

神殿に集合したちびっこ軍団は、参拝の後リズムゲームでウォーミングアップをすませると、階下に移動して、みんなでお菓子の空き箱でミニドラムを製作しました。割り箸のスティックで叩くと、想像以上に本格的な音が鳴り驚きました。そしてプロジェクターから「ありがとう夏のおちば！」のダンス映像が流れると、ポンポンやタンバリンを手にそれぞれ楽しそうに踊る姿が見られました。そして昼食にカレーを頂き解散となりました。



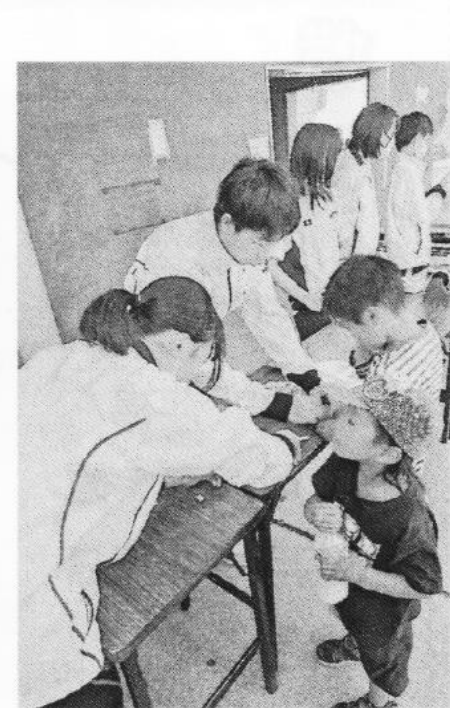
また五月九日から十日にかけて、学生会と合同で「第三回大教会おとまり会」を開催し、参加者は少年会員四名、高校生一名、育成会員四名の計九名でした。

夜七時に集合し、おつとめ練習の後室内にテントを張り、夜食を食べながらゲームをして絵本を読み、この日は寝袋で寝ました。

二日目は朝づとめ朝食の後、神殿北側の草引きひのきしんをさせて頂きました。それからへそ公園に移動。テラドーム内ではプラネタリウムや巨大望遠鏡で星の説明を受けたり、自然科学の展示物で遊びました。

昼食後は外遊び。ローラーコースターやエアートランポリンなどの遊具や、西脇高校生との工作体験でへそ公園を満喫しました。

ウーニーバンドや婦人会をはじめ、ご協力頂いた皆さんありがとうございました。鼓笛体験会、おとまり会共に、秋にもまた開催予定ですので皆さんぜひご参加下さい。



大教会毎月団参

報告(四、五月)

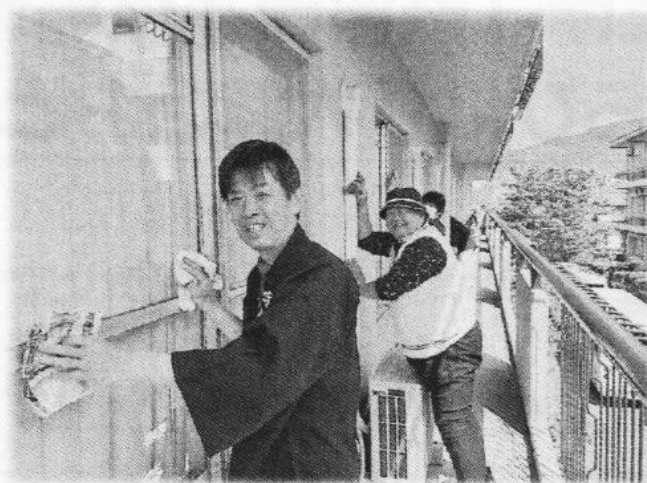
○四月二十七日(日)

帰参者…七十二名

伏せ込み行事参加…五十六名

別席…初席 二名

中席 三名



○五月十一日(日)

帰参者…四十三名

伏せ込み行事参加…三十四名

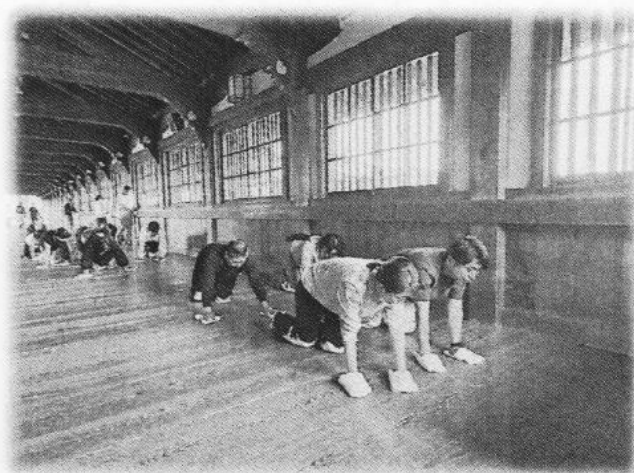
別席…中席 二名

五月十一日(日) 毎月団参が、

さわやかな日と和のもと教祖百四十年祭の仕上げの機運が高まっている中に、勇まれた参加者と共につとめさせて頂きました。午前中は十一時三十分より本部お願いづとめの参拝、午後から

は伏せ込みひのきしんとして本部西側の回廊掃除を勇んで勤めさせて頂きました。

ご参加の皆様ありがとうございました。



○六月の毎月団参のご案内

〈日時〉

六月二十二日(日)

十一時半 東礼拝場集合

〈内容〉

本部お願いづとめ参拝

午後 伏せ込みひのきしん

神殿・境内地内

詳細は下記のQRコードから



『教祖と歩む二年千日』

教会布教実動報告

大物部分教会会場

布教日 五月十七日

参加者数 三名

会場 教会前・近隣

内容 ポスティング

神名流し、戸別訪問

所感 教会前で拍子木の音に合わせ声と気持ちをはり、よろづよ八首を唱えさせて頂いた。前日の祭典後や後日にお下がり配布と、いきいき通信(約八十部)を近隣・知人に手渡した。毎月の通信を読むのを楽しみにされていて、喜んで受け取って下さる方もあった。



おぢば通信

四月のうごき

◎初席者

豊原 大南 結梨

兵庫中央 赤星 亜子

◎四月帰参者 一二〇名 (詰所調べ)

六月行事予定表

1日 第四回

よふぼく一斉活動日

6日 青年会例会

9日 婦人会例会

15日 布教実働日

19日 少年会例会

22日 宇仁大教会毎月団参

24日 大教会月次祭

午前十時三十分執行

神名流し

26日 本部月次祭

午前九時執行

婦人会より

◇大教会炊事当番

6月 神福A

7月 直属

8月 神福B

よろしく

お願いします